

どこよりも「室名札」に誇りを持ち どこよりも「最短」でお届けし
どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をするそれが 株式会社 フジタです。

フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します。

納入実績

江東区立川南小学校

案内板と室名札を製作しました。

今回紹介させていただくのは「江東区立川南小学校」です。

今回は設計時から提案をさせていただき納品に至りました。全面改修ということで校内案内板から教室のサイン、外構の校章・校名サインまで納めさせていただきました。特に校章はなかなかフジタでは納める機会がないので手配などでもいろいろ勉強になることが多かったです。

案内板は木製のFWをくりぬいてマップの表示面は鉄板を使い、そこに各教室のマグネットを貼り付けるといった仕様です。学校では毎年教室の移動やクラス数の増減もあり、こういったマグネット使用は便利です。マグネットもそうですが今回は教室サインも予備分まで製作しました。将来的なところまでしっかり対応されているので感心してしまいます。階数表示は一部防火扉の鉄扉にシート貼りの仕様です。ここは以前に使用した“テンタック”というはがれにくいシートを再び使うことにしました。施工自体は通常のシート同様で、その後ははがれにくいという優秀なシートです。

また在空室表示は低学年の生徒に配慮して「いる／いない」という表示になりました。わたしはそこまで考えたこともなかったので新しい提案だなと勉強になりました。

サインは全体的に木製で納めていますが、建具も床も木製の物を使って木のぬくもりのある校舎に仕上がっていました。しかも廊下の壁はほぼすべて掲示板になっていて機能的にも優れた内装だと思いました。春になり新学年のスタートをフジタのサインとともに迎えていただければと思います。

東京支店 古澤 公博



1000角の鋳物校章は、ステンレスやエッチングとは違った風格がありました



貼りやすくはがれにくいテンタックのシートを今回も採用



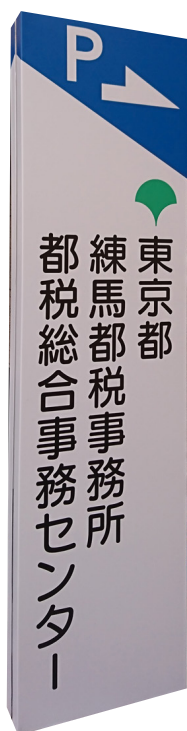
小学生へ配慮した表示の在空サイン。木材にスチール板を埋め込んだ案内板。



ドアも床も木材を使用していて、統一感のある校舎でした



納入レポ! 「練馬都税事務所」



高さ1700mmの大きな
インクジェットシートを
既存のサインに貼りました



ビル風に耐えられる
よう、打合せを重ねた
ポスターケース

この基礎穴が
ポイントでした

東京都都税総合事務センター

／ 切文字・箱文字も納めました

今回ご紹介させて頂く物件は東京都練馬区の「練馬都税事務所」です。

2018年から4階に新たに「都税総合事務センター」が開設されるということで施設の入口周りの看板やポスターケースなどを納めさせて頂きました。

特にポスターケースは大きさもあり、設置場所がビル風が強い場所の為、設置方法については入念に打ち合わせを行いました。

施工当日は風が強く、日が当たらない現場だったためガクガク震えながら設置を行いました。

基礎工事の穴が予定していたより深く空いていたのでキレイ仕上げる事が出来、職員の方にもとても喜んで頂きました。

予定通りに荷物が届かなかったり、気温が低くシートが付きにくかったりとバタバタした案件でしたが無事納入できて良かったです。

東京支店 内間 雅人



まめ知識 コ～ナー

今回ご紹介するのは 子会社 株式会社ブリッジワンの人気商品、
会社看板の「GA/GABガラスアクリル看板」です

ブリッジワンは「エンドユーザーのお客様にもっと手軽に使っていただけるように」「メーカーとお客様のかけ橋になる」という思いを込めて、2006年に設立したインターネット販売会社です。現在5つのサイトを運営しており、フジタの「室名札」や「会社看板・銘板」「黒板・ホワイトボード」「自立看板」などを各サイトで販売しています。今回は会社看板をメインとしているサイトの人気商品の1つをご紹介します。個人的にもスタイリッシュな印象のこちらの商品は特に気に入ります。大変おすすめです!

GA / GAB ガラスアクリル看板



特長は青みがかった透明色のガラスアクリルとアルミを組み合わせた看板です。小口の磨きテーパー加工と、化粧ビスがアクセントとなっています。表示方法は、グラデーション等も美しく再現できるUV印刷で、アクリルの表面に入ります。後ろに重ねたアルミ面に表示の影が落ち、立体感が生まれます。

取付方

GA ▶ ビス取付タイプ



ガラスアクリルの厚みは5mm、壁面から約15mmの浮かしがあります

GAB ▶ 接着剤取付タイプ



ガラスアクリルの厚みは3mmで、裏面に両面テープ貼りの捨て板付です。壁面に穴あけをせず取付可能です!

ほかには...



GAシリーズのカウンター型
看板もあります!
受付カウンターなどにご利用頂けます。



棒スタンド付
裏面に2本のスタンドが
ついています。



【会社看板】

<http://www.bridge-1.jp/>

「株式会社ブリッジワン」が運営しているインターネット販売でのご購入です。インターネット販売なので、法人様、個人様関係なく気軽にご注文いただけます。室名札や看板をご検討されている方は、ぜひサイトをご覧ください

- お洒落なサインを作りたいけど、別注で作ると金額が高くなるし納期も延ばしたくない……
- 他の商品も比較・検討したい……
- 気軽に室名札を購入したい……とお悩みの方に、おすすめです!

東京支店 石井 正子

今月の
1オン

情報誌 Fujita Times 50号 を迎えました

2013年に6月にスタートした情報誌は、足掛け5年、今回「第50号」になります。

室内のサインに特化して製造・販売していた私達が、様々な施設に携わらせていただいている経験を、みなさまに知って頂きたいという想いで始めました。当初は繁忙期を外して毎月発行していたのですが、昨年より社員の協力の元、毎月発行できるようになりました。

私達の商材は、消耗品ではない為、一度学校や病院に納入すると、次に繋がりにくいというデメリットがあります。お客様とのタッチポイントを増やしたいという想いもありました。手探りで始めた情報誌ですが、今では全国の教育委員会、設計事務所、学校や代理店様に、HPやメルマガ、展示会を通してお届けできるようになりました。



右から、2018年1月号・2013年6月号・2013年7月号。現在は、初期のテイストを保ちつつ、イラストを入れるなど華やかになっている。

5年経って振り返ると、弊社社員がどんな物件を納めているのかという事や、規格以外の商品を納めている情景がわかった事も苦労してでも続けて良かったなと感じています。これからも、情報誌を通して室名札や点字案内板に興味を持っていただき、私達の製品を使用して頂ければ幸いです。私達はこれからも新しい製品や社員の個性を、この情報誌を通して紹介していきます。ご期待下さい。

代表取締役社長 藤田 浩嗣

出展報告 JAPAN SHOP 2018

2018年3月6日（火）から3月9日（金）の4日間、東京ビッグサイトで開催された「JAPAN SHOP 2018」に出展いたしました。今年はフジタの子会社である「株式会社ブリッジワン」とのダブル出展となり、スペース・商品数共に例年に比べ大規模な展示となりました。

今回は特にブリッジワンの「会社看板」を中心に紹介するという目的で、ほぼ全種類の商品を壁一面に設置する大胆な展示を行いました。ステンレスやクリアアクリルにUV印刷を施した人気商品「FTS」「KA」をはじめ、エッチング看板や寄付者銘板、ビル案内板などを展示いたしました。中でも、フジタの人気商品「3Dピクト」に匹敵する程のお問い合わせを頂いたのが「TL/DL 樹脂切文字看板」です。樹脂切文字は、軽さを生かした施工のしやすさ、デザイン性の高さが特徴で、オフィスの玄関をお洒落に見せたいこだわりのお客様には特にお勧めの商品です。思わず立ち止まってご覧になる方や、お見積をご検討される方もおり、その反響には嬉しい驚きがありました。

また、こちらも初の試みとして、その場で簡易的な看板デザイン案を制作するというデモンストレーションにも挑戦いたしました。特に3日目にはたくさんのお客様の原稿を制作させて頂くことができました。普段お客様とはメールやお電話でのやり取りがメインで、実際に対面してご希望を伺う機会はほとんどない為、緊張することもありましたが、拙いながらも楽しんで接客することが出来たと思います。

私事ではありますが、今回はブリッジワン側のデザイン担当として、ブースデザインやチラシの制作に携わり、6日と8日は終日接客も経験することができました。企業の展示会というものに関わるのは初めての事で、手探りで進んできましたが、当日完成したブースを目にした時には、とても感慨深いものがありました。また、お客様が商品に興味を持ってくださる様子や、商品への好意的なアクションを間近で感じる事が出来たのはとても嬉しい経験でした。通常の業務でも、お客様のご希望をくみ取り、より親身な対応をしていきたいと改めて感じました。

この度はお忙しい中、弊社ブースに足を運んで頂き、ありがとうございました。今後ともフジタとブリッジワンをよろしく願っています。

株式会社ブリッジワン 西田 智子





神奈川めぐり ～横浜編～

… 神奈川在住の東京支店長が神奈川の魅力をお届けします …



横浜市南区



Photo
by Hasegawa

神奈川県横浜市にある“^{ずいおうさんれんげいんぐみょうじ} 瑞應山蓮華院弘明寺”をご紹介します。

弘明寺は横浜市南区にある高野山真言宗の横浜最古のお寺です。鎌倉時代には、「求明寺」と表されていましたが、その後、観音経偈文（かんのんぎょうげもん）の中の「弘誓深如海（ぐぜいじんによかい）」の「弘」の字をとり、「求」を改めて現在の弘明寺となりました。

養老5年（721年）にインドの善無畏（ぜんむい）が当地に結界を創り、天平9年（737年）の悪病流行の際に河内和泉の国の僧行基が勅命を奉じ、天下泰平祈願のため観音像を刻んで一字を建立したと伝えられています。弘仁5年（814年）には、弘法大師が回国の際、一千座の護摩を焚いて庶民の除災招福を祈願したそうです。本尊の木造十一面観音立像（通称「弘明寺観音」）は、国の重要文化財に指定されています。

毎月「8」の付く日は本尊十一面観音様、「3」の付く日は大聖歓喜天様の縁日となっていていろいろな露天商が店を開いています。また、花まつり、宗祖弘法大師誕生会、七五三参拝、初詣など四季折々の行事があり多くの人で賑わっています。

弘明寺から鎌倉街道まではアーケードとなっていて弘明寺商店街があります。

参拝後に下町情緒あふれる商店街に立ち寄ってみるのもいいのではないのでしょうか。

東京支店 長谷川 真理子

フジタスタッフの広場

営業：内間 雅人 入社1年目 東京支店勤務



初めまして。株式会社フジタ東京支店の内間と申します。営業担当をしています。昨年9月に入社し半年がたちました。前職での営業経験を活かし、「何かあった時には内間さんに頼みたい」と思われるようにお問い合わせ・ご依頼をスムーズに進めるよう心がけ、日々の業務に取り組んでおります。普段何気なく見ているサインですが、多くの方々のお役に立てるようフジタの商品を広めてまいりたいと思います。お問い合わせお待ちしております。



カタログご請求・会社見学も随時受付しております。

詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>

受付期間：2018年4月23日～2018年11月20日（土・日・祝日を除く）
見学開始時間：午前11時～、午後2時～

総合カタログVol15



2016年9月発行

本会社見学 受付中！



ECOへの取り組み

フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります！



3.11東日本大震災を契機に弊社でも、「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラーパネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。オフィス内に電気使用量の測定器を取付け、社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

お問い合わせ 株式会社 **フジタ** ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします！

京都本社 Tel. 075-592-7550 Fax.075-592-7524
E-mail:info@fujitanet.co.jp



〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4

東京支店 Tel.03-3556-6540 Fax.03-3556-6931
E-mail:tokyo@fujitanet.co.jp



〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-13 プライムビル 6F